

(案)

第2編 基本計画

第1部 重点的横断戦略プラン

令和元年8月27日

四日市市政策推進部政策推進課

重点的横断戦略プランについて

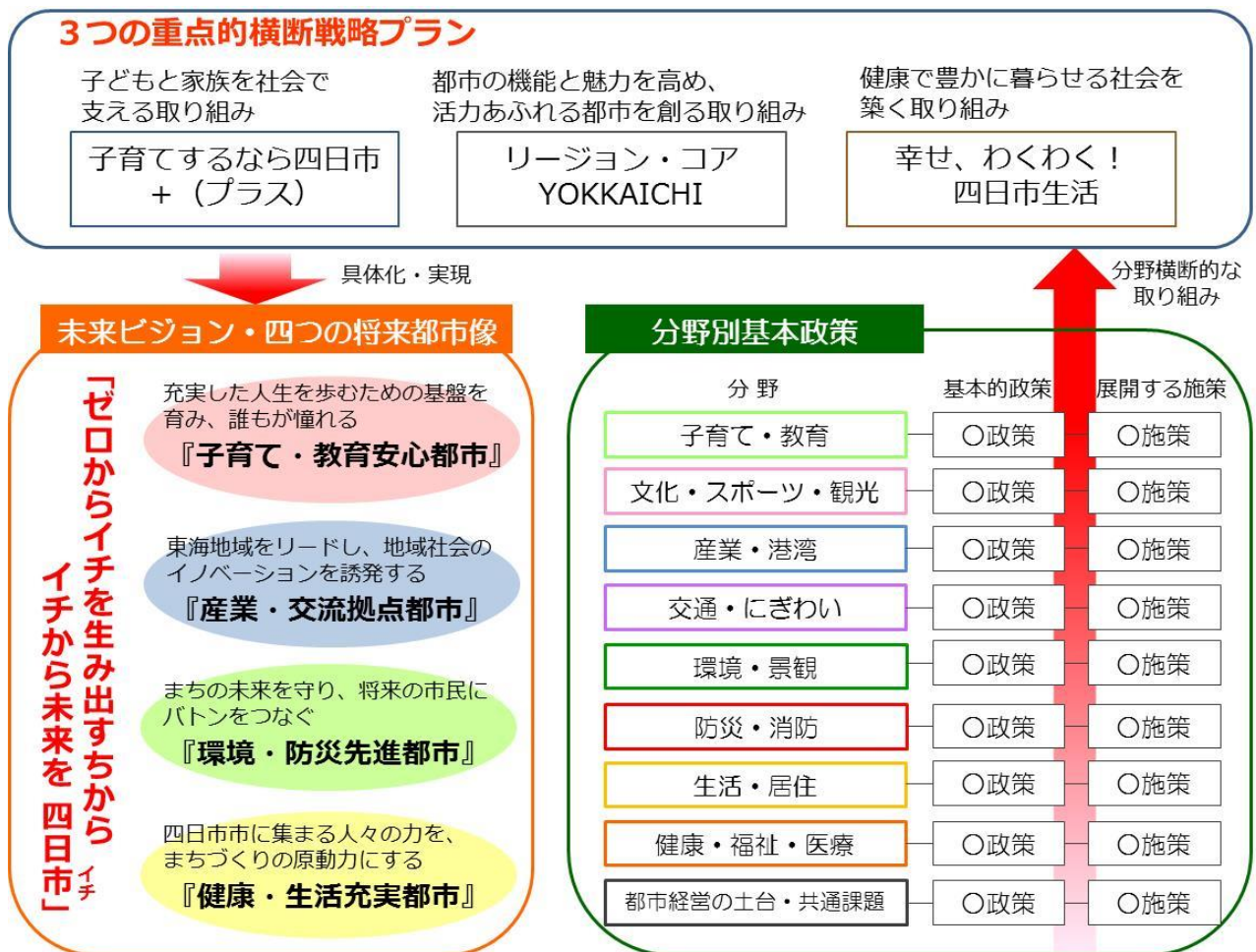
重点的横断戦略プランとは、四日市未来ビジョン「ゼロからイチを生み出すちからイチから未来を 四日市^{イチ}」に基づき、4つの将来都市像の実現と四日市市が東海地域で存在感を放つ中核都市となるためのステップとして、5年間で特に力を入れて推進する取組です。

存在感のあるまちには、人・モノ・活力が集まり、好循環が生まれます。

そのため、分野別基本政策に位置付ける各分野単独の「政策・施策」の推進だけでは解決することが難しい課題の解決や目指すまちづくりの姿に向け、個々の「具体的な施策」を政策や施策の分野にとらわれずに抽出し、それぞれの施策を連携させながら、全庁を挙げて分野横断的に取り組んでいくことにより、相乗的な効果の創出を図っていかうとするものです。

市民や事業者、四日市に関わりのある人たちが、もっと幸せになれるまちとなるために、3つのプランにより重点的に取組を推進し、四日市から新時代を創っていきます。

<参考> 重点的横断戦略プランと分野別基本政策の関係



将来都市像と重点的横断戦略プランの施策体系

<基本構想>

未来を創るための羅針盤

四つの将来都市像

充実した人生を歩むための基盤を育み、誰もが憧れる

『子育て・教育安心都市』

東海地域をリードし、地域社会のイノベーションを誘発する

『産業・交流拠点都市』

まちの未来を守り、将来の市民にバトンをつなぐ

『環境・防災先進都市』

四日市市に集まる人々の力を、まちづくりの原動力にする

『健康・生活充実都市』

<基本計画>

『住みたい・行きたい・働きたい』
四日市ファンを増やしていくための

重点的横断戦略プラン

子どもと家族を社会で支える取組

重点的横断戦略プラン①

子育てするなら四日市
+ (プラス)

都市の機能と魅力を高め、
活力あふれる都市を創る取組

重点的横断戦略プラン②

リージョン・コア
YOKKAICHI

健康で豊かに暮らせる社会を築く
取組

重点的横断戦略プラン③

幸せ、わくわく！
四日市生活

『住みたい・行きたい・働きたい』
四日市ファンを増やしていくための

重点的横断戦略プラン

『子育て・教育安心都市』
子どもと家族を社会で支える取組

重点的横断戦略プラン①
子育てするなら四日市
+ (プラス)

プロジェクト
01 令和の学び!
基盤となる学力・体力・能力
向上プロジェクト

プロジェクト
02 子育て家庭の安心
実感倍増プロジェクト

プロジェクト
03 「子育て & 仕事」
両立応援プロジェクト

『産業・交流拠点都市』

都市の機能と魅力を高め、
活力あふれる都市を創る取組

重点的横断戦略プラン②-1
リージョン・コア
YOKKAICHI

プロジェクト
01 【仕事生まれる】
第4次産業革命に備える
産業活性化プロジェクト

プロジェクト
02 【魅力が高まる】
中心市街地の都市機能高次化
プロジェクト

プロジェクト
03 【人・モノが行き交う】
次世代交通ネットワーク
構築プロジェクト

『環境・防災先進都市』

都市の機能と魅力を高め、
活力あふれる都市を創る取組

重点的横断戦略プラン②-2
リージョン・コア
YOKKAICHI

プロジェクト
04 近未来のスマートシティ
創造プロジェクト

プロジェクト
05 都市の「空き」再活用
魅力増進プロジェクト

プロジェクト
06 みんなで備える地域防災
連携強化プロジェクト

『健康・生活充実都市』

健康で豊かに暮らせる社会を築く
取組

重点的横断戦略プラン③
幸せ、わくわく!
四日市生活

プロジェクト
01 100歳時代の健康寿命
延伸プロジェクト

プロジェクト
02 超高齢社会における
課題解決プロジェクト

プロジェクト
03 WE LOVE 四日市
もっとわくわく
プロジェクト

重点的横断戦略プラン プロジェクト別の具体的取組（一覧）

重点的横断戦略プラン① 子育てするなら四日市+（プラス）
プロジェクト01 令和の学び！基盤となる学力・体力・能力向上プロジェクト ①「四日市市新教育プログラム」による夢と志を持った子どもの育成 ②先端技術の活用に向けた教育現場のICT化 ③幼少期から質の高い芸術・文化に触れることのできる機会の提供 ④幼少期から体を動かす習慣づくり ⑤多様な子どもに向けた学びの場の提供
プロジェクト02 子育て家庭の安心実感倍増プロジェクト ①乳幼児期における質の高い保育の提供 ②いつでも誰でも訪れられる活動・交流の場づくり ③子育て家庭の経済的負担を軽減 ④児童虐待防止と養育支援のための取組 ⑤連携による社会教育施設をはじめとした地域資源の魅力発見 ⑥AIを活用した市内のイベント情報発信 ⑦みんなで創る安全な歩行空間
プロジェクト03 「子育て&仕事」両立応援プロジェクト ①安心して子どもを預けることのできる環境整備 ②仕事と子育ての両立ができる職場環境の実現

重点的横断戦略プラン②-1 リージョン・コア YOKKAICHI
プロジェクト01 【仕事生まれる】第4次産業革命に備える 産業活性化プロジェクト ①企業立地や投資の促進 ②AI、IoT等の新技術の活用、人材育成 ③農業のビジネス化 ④国際競争力を高める四日市港の物流機能強化 ⑤官民データの利活用による新たなビジネスの創出と地域課題の解決
プロジェクト02 【魅力が高まる】中心市街地の都市機能高次化プロジェクト ①WE DO 四日市中央通り ②四日市が仕掛ける中心市街地活性化の起爆剤 ③新たな価値を創出する都市型産業の振興
プロジェクト03 【人・モノが行き交う】次世代交通ネットワーク構築プロジェクト ①楽しく移動できる交通環境づくり ②郊外部の暮らしを支える交通・生活サービスの拠点づくり ③都市の発展と命を支える道づくり

重点的横断戦略プラン②-2 リージョン・コア YOKKAICHI
プロジェクト04 近未来のスマートシティ創造プロジェクト ①スマートエネルギーの利活用促進 ②100年先までまちの価値となる建物づくり ③産業のスマート化促進 ④ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用したスマート農業導入支援 ⑤まちと直結、便利で元気な郊外居住地づくり
プロジェクト05 都市の「空き」再活用 魅力増進プロジェクト ①産学官連携でつくる みなとまちづくりプラン ②オアシス再編 ③まちの『空き』をまちの『好き』にリニューアル ④地域農業の振興と農地の保全
プロジェクト06 みんなで備える地域防災連携強化プロジェクト ①迅速で分かりやすい防災情報の提供 ②自助・共助の取組の推進 ③防災教育拠点の充実 ④暮らしの安全性を高める川づくり(治水安全度向上)

重点的横断戦略プラン③

幸せ、わくわく！四日市生活

プロジェクト01 100歳時代の健康寿命延伸プロジェクト

- ①いきいきと活躍できる環境づくり
- ②運動・スポーツの習慣化による健康増進
- ③地産地消と食育の推進
- ④オープンエアジム 中央緑地

プロジェクト02 超高齢社会における課題解決プロジェクト

- ①次世代高速通信(5G)・IoT・AIを活用した救急業務の高度化と病院連携
- ②認知症の人にやさしいまちづくりの推進
- ③福祉サービスと連携したごみ収集システムの構築
- ④高齢者の安心な暮らしを支える活動づくり

プロジェクト03 WE LOVE 四日市 もっとわくわくプロジェクト

- ①スポーツイベントを活用した地域振興モデルの構築
- ②自然創造に向けた環境教育の推進
- ③女性による「四日市の魅力」プロデュースと情報発信
- ④若者が集い、楽しさや新しさを体験できるまちづくり
- ⑤誘客につなげる多様な資源の活用

※3つのプラン推進の基礎や土台となる施策は、その方向性を分野別基本政策に記載しています

重点的横断戦略プラン① プロジェクト構成案

子どもと家族を社会で支える取組み

プラス

『子育てするなら四日市+』

充実した人生を歩むための基盤を育み、誰もが憧れる 『子育て・教育安心都市』
の実現に向けて

プロジェクト 令和の学び！
01 基盤となる学力・体力・
能力向上プロジェクト

子どもたちの中で眠っている可能性は、これからの社会・四日市を創る希望そのものです。

教育活動全体を通して、子ども自身が持つ「自ら成長する力」を存分に引き出し、基盤となる学力と体力、言語・情報活用・問題解決能力等を向上するとともに、夢と志を持った子ども、ひとり一人の確かな成長を支援します。



プロジェクト 子育て家庭の安心
02 実感倍増プロジェクト

子どもを産み、育てることにはさまざまな不安や心配事がつきもの。それを、自分だけで背負うのは難しいものです。

子育てに関わる経済負担の軽減、相談体制や支援の充実など、四日市で子育てする保護者の皆さんが安心を実感できるよう、東海エリアでトップクラスの充実した体制づくりを進めます。



プロジェクト 「子育て & 仕事」
03 両立応援プロジェクト

共働き世帯や核家族の増加に伴い、これまでと同じ働き方を続けながらの子育ては限界に近づいています。

いま目の前の、そしてこれからのライフスタイルに合った「子育てと仕事」が両立できる環境を社会全体で整えるため、事業者と協力して、全国有数の産業都市“四日市市”だからできる先駆的な取組みを進めます。



様々な施策をプラスして、

「子育て世代から選ばれる、誰もが安心して子育て・子育てできるまちづくり」を進めます。

No.1 「四日市市新教育プログラム」による 夢と志を持った子どもの育成

教育+子育て

目的

就学前から中学校まで一貫した考え方による教育プログラムを展開することで

子どもが自らの人生を拓き、生き抜く力を持つことができる

具体的取組

- ① 新学習指導要領も見据えた新教育プログラムを教職員が共有することで、学びの一体化を実現します。
- ② 6つの柱で構成される教育プログラムを展開し、「読解力」、「論理的思考力」、「英語によるコミュニケーション能力」、「体力・運動能力」、「キャリア形成」、「地域への愛着」などを総合的に高め、言語能力、情報活用能力、問題解決能力を養成します。



読解力



論理的思考力



英語によるコミュニケーション能力



体力・運動能力



キャリア形成



地域への愛着

就学前の子どもたちには、園での遊び等を通じ、「学びの芽生え」から「自覚的な学び」へと意識できるような活動を計画、実施し、小学校との円滑な接続を図ります。小、中学校では、これからの社会を生き抜く総合的な力を養うため、弁論大会、個別学習支援、英語による地域情報発信、新体力テスト、キャリアパスポート、地域企業との連携授業などに取り組む機会を提供します。

No.2 先端技術の活用に向けた教育現場のICT化

教育+ICT

目的

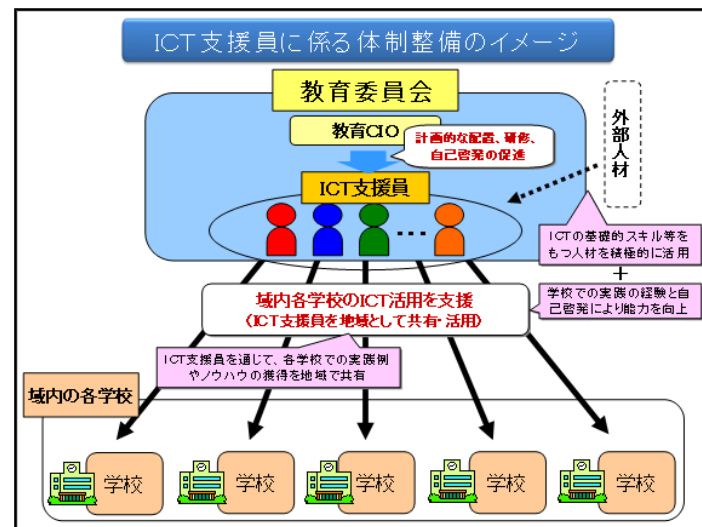
大きな変革の時代に対応し、多様な特性を持つ子どもたちに
**「誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学び」を
 提供する**

具体的取組

- ① ICTを基盤とした先端技術を学校教育現場へ効果的に導入します。
- ② 専門支援員によるICT活用を円滑に進める環境づくりを推進します。



出典：文部科学省資料



出典：文部科学省資料

先端技術を効果的に活用するために、ICT活用の専門支援員を育成、配置を推進していきます。

先端技術の導入により、個々の子どもに合った学習環境の提供などにより、社会に対応できる力を効果的に身に付けるとともに、教育現場への導入を働き方改革につなげ、子どもに向き合う時間を確保します。

No.3 幼少期から質の高い芸術・文化に触れることのできる 機会の提供

子育て+教育+文化

目的

「本物に触れる」機会を提供することで

子どもたちの可能性を引き出し、豊かな感性を育む

具体的取組

- ① 就学前の子どもたちに、質の高い芸術・文化に触れることのできる機会を提供します。
- ② 音楽家や芸術家が市内小中学校を訪問し、子どもたちが将来に夢と希望を持つきっかけをつくります。



市内の保育園、幼稚園、こども園に通う全ての子どもたちが、質の高い芸術・文化に触れることのできる機会を提供します。幼いころに「本物に触れる」ことで、文化・芸術への興味を掻き立て、生まれ持った可能性を引き出します。



音楽家や芸術家が学校を訪問し、子どもたちが普段の授業とは異なる体験をすることで、将来に夢と希望を持つきっかけとします。

No.4 幼少期から体を動かす習慣づくり

子育て+教育+スポーツ

目的

「スポーツに触れる」機会を提供することで

子どもたちの好奇心を刺激し、運動・スポーツに親しむ

具体的取組

- ① 就学前の子どもたちや保護者が、気軽に楽しく体を動かす機会を提供します。
- ② アスリートが市内小中学校を訪問し、基本的なプレーや専門的な指導を受ける機会を提供します。



市内の保育園、幼稚園、こども園に通う子どもたちに、スポーツ種目だけでなく、気軽に楽しく体を動かす機会を提供し、運動に親しみを持つきっかけとします。



アスリートが学校を訪問し、一緒に取り組み、指導する機会を提供することで、子どもたちがスポーツの基本的なプレーを体験し、上達する喜びを感じ、スポーツを楽しむきっかけとします。

No.5 多様な子どもに向けた学びの場の提供

教育+子育て

目的

いじめ、不登校をはじめとする課題に対応し、

多様な子どもに学びの場を提供する

具体的取組

- ① いじめ、不登校、家庭環境等多様な問題へ対応できる体制づくりを推進します。
- ② 特別な配慮や医療的なケアを必要とする子どもへの支援体制を充実させます。



S S W等の専門職員の配置拡充、「不登校対応教員」の配置や登校サポートセンターを核とした不登校対策を実施します。



通級指導教室やサポートルームの拡充、特別支援教育支援員・介助員や医療的ケアサポーターの配置を充実させます。

No.1 乳幼児期における質の高い保育の提供

子育て+人材確保

目的

保護者も子どもも安心して過ごせる質の高い保育・教育を提供し
子どもの健やかな成長を支える

具体的取組

- ① 保育士や幼稚園教諭、学童保育所指導員などへの研修を充実し、保育の質を向上します。
- ② 保育士の処遇改善や、市内保育所で働く意欲を持った学生への就学資金貸付などにより、保育人材を確保します。



三重大学等と連携し、保育人材の育成に関する講座や支援を要する子どもへの指導、助言を実施します。



保育士を確保するため、意欲ある学生に対する就学資金貸付制度を創設します。（一定年数勤務した場合は返済免除）

No.2 いつでも誰でも訪れられる活動・交流の場づくり

子育て+交流

目的

子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境を充実することで
子どもや子育て家庭の安心感を増進

具体的取組

- ①全市的な施設であるこども子育て交流プラザといった子どもや親子が安心して活動や交流等ができる拠点的な施設の拡充も視野に入れた検討を行います。



児童館の無い地域に出向いて、健全な遊びや体験活動等の機会を提供している移動児童館の充実に努めます。



全市的な施設であるこども子育て交流プラザといった拠点的な施設の拡充も視野に入れた検討を行います。

No.3 子育て家庭の経済的負担を軽減

子育て+教育

目的

妊娠前から子育て中のライフステージ別に経済的負担を軽減することで

子どもを産み育てたいと願う人の希望がかなう社会を実現する

具体的取組

- ① 不妊治療費助成の対象者を拡大します。
- ② 妊婦や乳幼児の健康診査事業を充実します。
- ③ 子ども医療費の窓口負担無料化の対象者を拡大します。
- ④ 経済的理由から修学が困難な高校生、大学生等への給付型奨学金の制度を創設します。

子育て世帯(ライフステージ)

～妊娠



出産



乳幼児期



保育園・幼稚園・こども園



小学校・中学校



高校・大学など



①不妊治療助成の
対象者を拡大

②妊婦／乳幼児の健康診査事業
を充実

③子ども医療費の窓口負担無料化
を拡大

④給付型奨学金制度
を創設

No.4 児童虐待防止と養育支援のための取組

子育て+福祉

目的

児童虐待をはじめとする家庭相談を行い、対応することで

すべての子どもが健やかに育成されるよう支援する

具体的取組

- ①「子ども家庭総合支援拠点」を設置するなど専門職を含む人員体制を構築します。
- ②調査、訪問等による継続的な支援や、在宅支援を中心とする、より専門的な相談支援を充実させます。



保護者の保護を。

児童虐待は親からのSOSでもあります。親を守ることも児童虐待防止への第1歩です。



相談を受け、家庭状況に応じ、在宅支援を中心とした専門的な支援を行います。

No.5 連携による社会教育施設をはじめとした地域資源の 魅力発見

子育て+教育+環境+地場産業

目的

本市が誇る社会教育施設等の連携企画により

子どもが本市の魅力を感じ、楽しむことで、誇りを育てる

具体的取組

- ① そらんぼ四日市、久留倍官衙遺跡、定期市など本市の様々な資源の魅力発見企画を開催します。
- ② 地元企業等による出前講座や図書館からの読み聞かせの出前講座を開催します。



夏休みの自由研究などの機会に、市内の子どもと保護者が複数の市内の社会教育施設を回るなどの連携企画を実施し、本市の魅力を感じ、楽しみ、誇りを育てます。

本市の強みを生かして、地元企業による出前講座の拡充や図書館から学童保育所などへの読み聞かせの出前講座など教育、子育て支援の充実を図ります。

No.6 AIを活用した市内のイベント情報発信

シティプロモーション+子育て

目的

暮らしを楽しめるまちとして、さまざまなイベント情報を情報発信することで

暮らしを楽しめるまちとしてのイメージアップを図る

具体的取組

- ① AIを活用し、市内の民間、行政主催のイベント情報を子育て世代などに向けて網羅的にわかりやすく届けます。



▲AIを活用した情報集約サイト（都城市）



▲三浜文化会館で開催されたじどうかんまつり（令和元年6月23日）

No.7 みんなで創る安全な歩行空間

子育て+教育+道路整備+市民協働

目的

歩行空間整備による安全性の向上と、地域全体で行う見守り活動の両輪により

子どもを交通事故や事件から守る

具体的取組

- ① 警察・教育委員会・市が連携し、通学や保育の園外活動に使う道路の安全対策を進めます。
- ② ゾーン30の取組など、安全に歩くことができる道路空間の指定を推進します。
- ③ 防犯パトロールや見守り活動を行う地域防犯団体を支援します。



歩行者の安全性を高めるために、歩道の拡幅による安全の確保や、路肩のカラー化により運転者が歩行者に配慮するような取組を進めます。



歩行者や自転車など、道路を使う全ての人の安全を確保するために、速度制限を設け、注意を促します。



子どもや高齢者など、道路を使う全ての人が安全に歩くことができるよう、地域が一体となって取り組むさまざまな防犯活動を支援します。

No.1 安心して子どもを預けることのできる環境整備

子育て+雇用

目的

就学前教育・保育の充実と学童保育所の充実により
子育てと仕事の両立を応援する

具体的取組

- ① 保育園・幼稚園・こども園の適正な受け入れ枠の確保や多様な保育サービスの充実を図ります。
- ② 学童保育所について、学校の校舎や敷地の積極的な利活用を図るとともに、受け入れ枠拡大への支援に取り組みます。
- ③ 学童保育所の運営に携わる地域や保護者の負担軽減や、人材の確保・研修体制の充実による保育の質の向上に取り組みます。



保育園・幼稚園・こども園の適正な受け入れ枠の確保や多様な保育サービスの充実を図ります。



学童保育所のニーズが高まる中で、子どもが安全・安心な環境で放課後を過ごすことができるよう、学校の校舎や敷地の積極的な利活用を図ります。



学童保育所運営の負担軽減を図る支援や、様々な人材確保・指導員の研修体制の充実による保育の質の向上に取り組みます。

No.2 仕事と子育ての両立ができる職場環境の実現

産業+子育て

目的

各種制度の充実や、働きやすい職場の環境づくりにより

仕事と子育てが両立できる職場環境を整備する

具体的取組

- ①仕事と子育ての両立を推進するため、各種休業制度の充実のほか、在宅勤務や育児短時間勤務などフレキシブルな就業ができるよう企業へ働きかけを行います。
- ②女性が働きやすい環境づくりのためのハード整備を行う企業に対して支援を行います。



男女を問わず早く帰宅できるよう、また、フレキシブルな働き方ができるよう就業規則の見直しや改善を支援します。



職場内に女性用トイレや更衣室、さらに子どもの遊び場スペースを設置するなど、ハード整備を行う企業を支援します。

